

新 米 坊 守
ももぞもの
はなし No.19

がんばりました

こんにちわ!! 若坊守です。我が家のシャイボーイ
 至誠も先日七五三のお祝いを致しまして... 来年は
 小学生です。早いですねー。

さて今回もお地蔵様についてです。
 元々の地蔵菩薩は生まれ変わりをくり返す
 六道という迷いの世界の土境を越えて私達を
 救ってくれている方でした!!

石? 岩かな?

ほずかしかったー



ここで日本の神様の話を少し

塞の神 って知ってますか?
 障の神、道祖神とも
 いいです。



筋トレに目覚めた一道



ここから先
 危険!!



塞の神バリアー!!



関係者以外
 立入禁止

ここから先は
 入らないでね



ヨソ者

ここから先は
 ヨソのなわばりか...



死の世界

日本古来からある信仰の考え方では、死 = 穢れであり、死者とは「祟る者」
 でした。だからお墓は生活の場から離れた山の中などの村の外に置かれて
 いました。
 死者を祀り、同時に村へ入るのを防ぐ、それが「塞の神」の役割なのです。
 また外部とのなわばりを示したり、村の人々に外への警告の役目もあったそうなの...



インドから
 来ました!

よろしくー

私たち
 似てますね!!

仏教が伝わった後、地蔵菩薩の
 生と死の間を巡る性質と
 塞の神の内と外、生と死の
 世界を分ける小性質とがむすびついていったと
 考えられています。なるほどなるほど!!

